

## ラズパイ設定

動作確認 zero,2B,3B,3B+,4B

1.

2.wifiの設定をしてください。

3.

4.インターフェースの設定

`sudo raspi-config`でinterface設定で  
i2cを使用にして下さい。

5.ライブラリインストール

```
git clone https://github.com/adafruit/Adafruit_Python_SSD1306.git
cd Adafruit_Python_SSD1306
sudo python3 setup.py install
pip3 install Adafruit_GPIO
sudo apt-get install fonts-ipafont -y
```

6.home/piの下に学習リモコンのフォルダーをクローンする

```
git clone https://github.com/momorara/OLED
```

8.node-redの最新版をインストール

以下のコマンドを実行し、

```
bash <(curl -sL https://raw.githubusercontent.com/node-red/linux-installers/master/deb/update-nodejs-and-nodered)
```

インストール終了後、以下コマンドでnode-redを起動できます。

```
node-red-pi --max-old-space-size=256
```

9.パレットの管理にて以下を読み込み追加してください。

```
node-red-contrib-calc
node-red-dashboard
```

10.node-redで以下のフローを読み込み、デプロイする

LED+sw.txt

状態表示.txt

OLED表示.txt

\*ユーザーpiでの使用を想定しています。

別のユーザーnameで使用する場合は各フローのユーザーnameの設定を変更する

11.cronの設定

`crontab.txt`の内容を`crontab -e`にて設定

\*ユーザー pi の使用を想定しています。

別のユーザーnameで使用する場合は修正してください。

12.再起動

13.ps axlgrep pythonとして起動しているプログラムを確認 以下の2つが動作していればOK 他にもあるが気にしない。

```
python3 /home/pi/OLED/OLED_01.py
python3 /home/pi/OLED/SaveInfoRaspi.py
```

以上までできれば、スマホでnode-redのUIが操作できると思います。

`http://{IPアドレス}:1880/ui/`

zeroの場合、電源投入から全てが動作するまで数分かかる場合があります。

Copyright (c) 2021 Takanobu Kawabata

Released under the MIT license

<https://github.com/YukinobuKurata/YouTubeMagicBuyButton/blob/master/MIT-LICENSE.txt>